

院内集会

会場参加 OK

Zoom参加 OK

# 強制動員問題の解決を！

韓国原告  
家族・遺族の

声  
を聞くつどい

昨年12月から本年1月にかけて、韓国大法院は9件の強制動員訴訟の判決を出しました。いずれも被害者の請求を認め、被告日本企業4社（日本製鉄、三菱重工、不二越、日立造船）に賠償を命じました。原告勝訴確定判決は12件となりました。また、これらの判決では、請求権の時効の起算点を2018年10月30日とするとの判断が示されました。これにより2018年の判決後に提訴（約60件、原告数は230名余）した裁判が時効で退けられることはなくなりました。

これに対し、政府、被告企業は依然として、「問題は請求権協定で解決済み」と言い、判決を履行していません（注：日立造船は強制執行された）。日本政府は、「韓国政府が『解決策』に基づき処理するものと考えている」と他人事のように振る舞っています。

しかし、韓国政府の「解決策」（第三者弁済）を受入れず、あくまで被告企業の謝罪と賠償を求める原告は存在します。大法院判決をなかったことにはできず、第三者弁済を拒む原告にそれを強要することはできないのです。

また、日立造船訴訟では、被告日立造船が二審の賠償命令判決の強制執行を回避するために納めた供託金を原告が差押え、これを裁判所が認めて原告に渡されました。原告は被告企業から間接的ではありますが賠償金を受け取りました。「日韓請求権協定で解決済み」論には穴が開いたのです。

日本国内では、韓国政府が打ち出した「解決策」（韓国の財団が被告企業の賠償支払いを肩代わり）で強制動員問題は終わったという認識が広がっていますが、問題は終わってもいなければ、解決もしていません。当事者である日本企業、そして日本政府が動かないかぎり解決しません。

3月25日、韓国から「解決策」を拒否する原告の遺族、家族及び原告代理人（弁護士）、支援者が来日し、被告企業、日本政府への申入れを行います。また、下記のとおり開催する院内集会で強制動員問題の解決を日本の国会議員、メディア、市民に訴えます。

ぜひこの院内集会にご参加ください。来日する被害者の家族・遺族の声を聞いてください。

2024年

3月25日 月

16:00 ~ 18:00

衆議院第2議員会館  
多目的会議室

もしくは Zoom ウェビナー

会場:120名まで Zoom:500名まで

参加費：無料

（賛同金：1,000円 ~ ご協力お願いします）

ゆうちょ銀行 振替口座：過去清算共同行動  
口座記号番号：00210-5-142184

申込フォームより  
参加申込をお願いします。

連絡先：181030jk@gmail.com

電話：090-2466-5184（矢野）



主催：強制動員問題解決と過去清算のための共同行動

<https://181030.jimdofree.com/>

強制動員問題解決と過去清算



# プログラム

---

- ・開会のあいさつ
- ・来日された原告の家族・遺族、弁護士、支援者の紹介
- ・原告の家族・遺族の訴え
  - [日本製鉄訴訟原告] 李 春植(イ・チュンシク)さんの長女 = 李 杲暉(イ・ゴウン)さん
  - [三菱広島訴訟原告] 故・鄭 昌喜(チョン・チャンヒ)さんの長男 = 鄭 鐘建(チョン・ジョンゴン)さん
  - [名古屋三菱訴訟原告] 梁 錦徳(ヤン・グムドク)さんの三男 = 朴 相雲(パク・サンウン)さん
- ・国会議員によるあいさつ
- ・特別報告 「韓国における強制動員訴訟の現状」 報告者：林 宰成さん(弁護士)
- ・対企業要請の結果報告 ー各訴訟の支援団体
- ・外務省要請の結果報告 ー強制動員問題解決と過去清算のための共同行動事務局
- ・質疑応答(メディア関係者など)
- ・まとめー閉会

## 来日予定の弁護士及び支援者

---

### [弁護士]

張 完翼さん(ソウル、ヘマル法律事務所)

林 宰成さん(ソウル、ヘマル法律事務所)

金 正熙さん(光州、法務法人ラポ 代表弁護士)

### [支援者]

金 英丸さん(民族問題研究所対外協力室長、日韓歴史正義平和行動共同執行委員長)

李 國彦さん(日帝強制動員市民の会理事長)

主催：強制動員問題解決と過去清算のための共同行動

<https://181030.jimdofree.com/>

強制動員問題解決と過去清算

